

近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

箕面森林環境保全ふれあいセンターが平成16年4月1日から活動を開始しています。センターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

今年度最後の里山再生推進モデル事業検討委員会を開催

2月22日、第3回検討委員会(座長:兵庫県立大学服部保教授)を開催しました。今年度最後となる本委員会では、今年度実施した里山再生推進モデル事業に関する総括や、本事業を紹介するリーフレットの作成、来年度以降の事業計画等について検討しました。

来年度も、地域の方々や森林ボランティアの協力のもと、引き続きモデル林において、具体的な里山づくりに取り組むとともに、森林環境教育の検討などを行います。



身近な森林についての学習及び木工教室

2月14日、箕面市立東小学校6年生 123 名を対象にした森林環境教育を、箕面東公園及び同校で実施しました。箕面東公園での森林教室では、授業で学習した光合成の仕組みなどについて、実際に樹木や葉っぱに触れたりしながら体感してもらうとともに、同校体育館内において、卒業記念にする木工クラフト作りに取り組みました。

カワウの営巣により樹木に多大な影響のある琵琶湖岸の伊崎国有林(滋賀県近江八幡市)で進めている取組について、2月17日、近畿中国森林管理局とその管内に関係する環境省の4地区の自然保護事務所による地方連絡会議の場で説明するとともに、翌18日に現地視察を行いました。現地視察では、現在実施中の森林影響調査について説明し、カワウの営巣箇所を見学しました。

伊崎国有林現地視察(環境省との地方連絡会議)



箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049/FAX:075-414-9029

URL:<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>

〒603-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F



国民の森林・国有林